

# 2021 年度事業報告

特定非営利活動法人 日本脳性麻痺・発達医学会

## 1 活動の成果

### 1.1 脳性麻痺に対する横断的医療の基礎作り

- 第2回 CP フォーラムを Web で開催した。
- 千葉における地域の多職種に対するセミナーを共催した。

### 1.2 国際標準医療の導入

- アメリカ脳性麻痺・発達医学会（AACPDM）には Web で参加し、国際的な知見を得た。

## 2 事業の詳細

### 2.1 第2回 CP フォーラム

- 会期：2021年3月13日～14日
- 形式：Zoom を用いたオンラインセミナー（発信会場：宮城県立こども病院）
- 対象：医療・教育・保健・福祉など脳性麻痺に関わる職種の方々
- 参加費：会員無料。非会員医師3千円、他職種2千円。
- プログラム（別紙）：理事の講演・症例検討および米国コロロンビア大学から3名が講演
- 職種別参加人数
- 地域別
- 会員種別

医師	小児科・小児神経科	107
	整形外科・小児整形外科	28
	リハビリテーション科	21
	神経内科・脳外科	3
療法士	PT	99
	OT	36
	ST	1
看護師		5
その他		10
合計		310

北海道	35
東北	58
関東	83
中部	38
近畿	51
中国	11
四国	2
九州	22
沖縄	10
合計	310

会員	医師	52
	他職種	23
新会員	医師	17
	他職種	11
非会員	医師	83
	他職種	124

### 2.2 第2回千葉県こどものリハビリ多職種勉強会を共催

- 会期：2021年9月25日（日）13時～15時30分
- 形式：Zoom を用いたオンラインセミナー
- プログラム（別紙）：講演および症例検討

## 2.3 片麻痺に対する集中介入プログラムの多施設共同研究を開始

- 参加施設：北海道立子ども総合医療・療育センター、千葉県立千葉リハビリテーションセンター、ボバース記念病院
- 内容：国際的な介入プログラムを基に、日本で実施可能な介入システムを検討。評価方法の統一と翻訳、信頼性の検討を開始。

# 3 事業実施体制

---

## 3.1 会議に関する事項

- 通常総会：郵送による紙面にて決議
  - ✓ 2021 年度事業報告、決算報告の承認
  - ✓ 2022 年度事業計画、活動予算の承認
- 理事会
  - ✓ 第 1 回理事会：2021 年 8 月 23 日 (Web)
  - ✓ 第 2 回理事会：2021 年 9 月 23 日 (Web)

## 3.2 事務局体制

- にこにこハウス医療福祉センター内
- 事務局長：松村 伸寿

## 3.3 ホームページ運営

- 特定非営利活動法人障がい者就労支援の会「あかり家」に委託
- <https://www.jacpdm.org/>

## 3.4 会員

- 正会員 医師 67 名、他職種 31 名
- 賛助会員 個人 2 名、団体 6 名